

# 毛泽东诗词

## 毛沢東詩詞

(中日对照)

外文出版社



毛泽东诗词  
毛沢東詩詞

(中日对照)

外文出版社

## 图书在版编目 (CIP) 数据

毛泽东诗词 / 毛泽东著. —北京: 外文出版社, 2006  
ISBN 7-119-04522-9

I. 毛... II. 毛... III. 毛泽东诗词 - 中、日  
IV. A44

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2006) 第 081243 号

---

## 书 名 毛泽东诗词 (中日对照)

作 者 毛泽东

责任编辑 郭雅坤

装帧设计 唐 宇

印刷监制 张国祥

©2006 外文出版社

出版发行 外文出版社

地 址 中国北京西城区百万庄大街 24 号 邮政编码 100037

网 址 <http://www.flp.com.cn>

电 话 (010) 68320579/68996067 (总编室)

(010) 68995844/68995852 (发行部)

(010) 68327750/68996164 (版权部)

电子信箱 [info@flp.com.cn](mailto:info@flp.com.cn) / [sales@flp.com.cn](mailto:sales@flp.com.cn)

印 制 北京外文印刷厂

经 销 新华书店 / 外文书店

开 本 140 × 203mm 32 开 印 张 4.125

字 数 90 千字

装 别 平装

版 次 2006 年 9 月第 1 版

书 号 ISBN 7-119-04522-9

定 价 19.00 元

---

版权所有 侵权必究

## 出版前言

本社专门从事外文图书的翻译编辑出版工作，拥有英、法、西、德、阿、日等多种外文部门。几十年来，本社翻译出版了大量中国文化典籍、文学作品及重要文献，内容涉及文学、政治、经济、法律等诸多方面。本社翻译出版的日文图书也均取自于相关领域著名的、权威的作品，日文译文则出自国内外译界名家之手。每本图书的编选、翻译过程均极其审慎严肃，精雕细琢，中文作品及相应的日译版本堪称经典。在全面而准确地介绍中国文化及政治、经济情况等方面，这些图书起着相当重要的作用。

我们意识到，这些日译精品，不单有对外传播的意义，而且对国内外日语（中文）学习者、爱好者以及日译工作者，也是极有价值的读本。为此，我们对这些日译精品作了认真的遴选，编排成中日对照的形式推出，以飨读者。

外文出版社

## 前書き

弊社はもっぱら外国語書籍の翻訳、編集、出版に従事する出版社で、現在、英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、アラビア語、日本語など多くの外国語部門を設けています。数十年来、弊社は中国の文化の経典、文学作品および重要な文書を大量に翻訳、出版し、その内容は文学、政治、経済、法律など多くの分野に及んでいます。弊社の翻訳、出版した日本語版書籍の原作はいずれも関係各分野の著名な、権威的作品であり、日本語の訳文も内外翻訳界の有名な人の手になるものです。書籍の選択、編集、翻訳は一字一句ごとに推敲に推敲を重ね、文字や言葉の使い方に真剣に気を配っています。中国語の原作と日本語版の訳本はともに経典とすることができ、中国の文化および政治、経済の状況を全面的、的確に紹介するなどの面で、かなり重要な役割を果たしています。

これらの日本語版の訳書は対外宣伝の意義があるばかりでなく、内外の日本語、中国語の学習者、愛好者および日本語翻訳に従事する関係者にとっても、きわめて価値ある読み物です。このため、弊社は日本語版の経典を選びすぎり、中日対照の形で出版して、読者の必要に応じることを決定しました。

外文出版社

目 录



目 次

贺新郎	词一首	2
沁园春	长沙	6
菩萨蛮	黄鹤楼	10
西江月	井冈山	12
清平乐	蒋桂战争	14
采桑子	重阳	16
如梦令	元旦	18
减字木兰花	广昌路上	20
蝶恋花	从汀州向长沙	22
渔家傲	反第一次大“围剿”	24
渔家傲	反第二次大“围剿”	28
菩萨蛮	大柏地	30
清平乐	会昌	32
忆秦娥	娄山关	34
十六字令	三首	36

賀新郎	詞一首	3
<small>しんえんしゆん</small>	<small>ちようさ</small>	
沁園春	長沙	7
<small>ぼさつばん</small>	<small>こうかくろう</small>	
菩薩蛮	黃鶴樓	11
<small>せいこうげつ</small>	<small>せいこうざん</small>	
西江月	井岡山	13
<small>せいへいがく</small>	<small>しょうけい</small>	
清平樂	蔣桂戦争	15
<small>さいそうし</small>	<small>ちようよう</small>	
采桑子	重陽	17
<small>じよむれい</small>		
如夢令	元旦	19
<small>げんじもくらんか</small>	<small>こうしょう</small>	
減字木蘭花	広昌路上	21
<small>ちようれんか</small>	<small>ていしゅう</small>	
蝶恋花	汀州より長沙へ	23
<small>ぎよがごう</small>		
漁家傲	第一次大「包囲討伐」に反撃す	25
漁家傲	第二次大「包囲討伐」に反撃す	29
<small>だいほくち</small>		
菩薩蛮	大柏地	31
<small>かいしょう</small>		
清平樂	会昌	33
<small>おくしんが</small>	<small>ろうざんかん</small>	
憶秦娥	婁山関	35
十六字令	三首	37



七律 长征	40
念奴娇 昆仑	42
清平乐 六盘山	46
沁园春 雪	48
七律 人民解放军占领南京	52
七律 和柳亚子先生	54
浣溪沙 和柳亚子先生	58
浪淘沙 北戴河	62
水调歌头 游泳	64
蝶恋花 答李淑一	68
七律二首 送瘟神	70
七律 到韶山	74
七律 登庐山	76
七绝 为女民兵题照	78
七律 答友人	80

七律	長征	41
<small>ねんどきょう</small>	<small>こんろん</small>	
念奴嬌	崑崙	43
清平樂	六盤山	47
沁園春	雪	49
七律	人民解放軍 南京を占領す	53
七律	柳亜子先生に和す	55
<small>かんけいさ</small>		
浣溪沙	柳亜子先生に和す	59
<small>ろうとうさ</small>		
浪淘沙	北戴河	63
水調歌頭	水泳	65
	<small>りしゅくいつ</small>	
蝶恋花	李淑一に答う	69
	<small>やくびょうがみ</small>	
七律	二首 疫病神を送る	71
<small>しょうざん</small>		
七律	韶山に到る	75
<small>ろざん</small>		
七律	廬山に登る	77
七絶	女子民兵の写真に題す	79
七律	友人に答う	81

七绝 庐山仙人洞	82
七律 和郭沫若同志	84
卜算子 咏梅	88
七律 冬云	92
满江红 和郭沫若同志	94
七律 吊罗荣桓同志	102
贺新郎 读史	104
水调歌头 重上井冈山	108
念奴娇 鸟儿问答	112
原作诗体简释	116

七絶	<small>ろ ざん せん にん どう</small> 廬山仙人洞	83
七律	<small>かく まつ じゃく</small> 郭沫若同志に和す	85
	<small>ぼく さん し</small> 卜算子 梅を詠ず	89
七律	冬の雲	93
満江紅	郭沫若同志に和す	95
七律	<small>ら えい かん</small> 羅榮桓同志をいたむ	103
賀新郎	史を読む	105
水調歌頭	<small>せい こう ざん</small> ふたたび井岡山に登る	109
念奴嬌	鳥の問答	113
	原作の詩の形式について	117

毛泽东诗词

毛沢東詩詞

贺新郎

词一首

一九二三年

挥手从兹去。  
更那堪凄然相向，  
苦情重诉。  
眼角眉梢都似恨，  
热泪欲零还住。  
知误会前番书语。  
过眼滔滔云共雾，  
算人间知己吾和汝。  
人有病，  
天知否？

今朝霜重东门路，  
照横塘半天残月，

賀 新 郎  
詞 一 首

一九二三年

手を振って ここより去らんとす。  
なんぞ堪<sup>た</sup>えん 悲<sup>おもて</sup>しみの面むけつつ  
尽きせぬ思いを訴うるを。  
なげきの色 眸<sup>め</sup>もとに眉に  
熱き涙こぼれんとし はた止<sup>とど</sup>むらし。  
交せし<sup>てがみ</sup>さきの書の誤解もとけぬ。  
過ぎしは雲霧<sup>くもきり</sup>のごと流れ行きたり  
この世に相知れるは吾と汝<sup>われ なれ</sup>とのみ。  
人に<sup>わずら</sup>煩いあり  
天知るやいな。

朝まだき 霜敷ける東門<sup>みち</sup>の路  
塘<sup>いけ</sup>の面に残んの月影さして

凄清如许。  
汽笛一声肠已断，  
从此天涯孤旅。  
凭割断愁丝恨缕。  
要似昆仑崩绝壁，  
又恰像台风扫寰宇。  
重比翼，  
和云翥。



わびしさいかばかりぞ。

きてき ね  
汽笛の音聞けば胸はりさくる

これよりはがい天涯に孤独の旅。

断ちきらんかな うれ愁いの糸を。

こんろん きりぎし ひら  
崑崙に断崖を闢くがごとく

はやて あめつち はら  
疾風の天地を掃うに似て。

ふたたび比翼の鳥となり

雲の高きに飛ばん。

この詞は楊開慧夫人との別離の情をうたったものである。楊開慧夫人(1901～1930年)は湖南省長沙の板倉村の生まれで、1921年に中国共産党に入り、毛沢東同志について上海、広州、武漢などの地で、革命活動にたずさわった。1927年、毛沢東同志の指示にしたがって、長沙で党の地下工作をくりひろげ、農民武装闘争を組織した。1930年、国民党反動派に殺害された。